

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	02	0402	私立高校振興事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》
私立高校の経営健全化及び教育環境整備充実

《事業開始の背景》
私立学校は、公教育の一環を担うという大きな役割を果たしてきた経緯があり、市として私学の自主性を尊重しながら、私立学校の教育条件の維持・向上を図るため、私学助成をする必要があった。

《事業概要》
○私立高校振興補助
私立高校の振興に対する補助金交付

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 生徒数	人	目標	720	720	720
		実績	643	597	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	教育部	教育企画課	幅下崇則	9-30-325

		25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
事業費		3,240				
財源内訳	国庫支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,240				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

私立高校振興事業 3,240千円

補助金交付の必要性とその効果

私立高校の役割：
・公教育の一環を担う
・多様なニーズに応じた
教育研究の推進

➡

私立高校の教育条件
の維持・向上を図る
ため、助成する必要
がある。

➡

補助金交付により
経営健全化・教育
環境充実が図られ
市教育振興に資する

【事業概要】
学校教育における私立高校の果たす重要な役割に鑑み、経営健全化及び教育環境整備の充実を図ることにより、もって本市教育の振興に資するため、補助金を交付する。

【事業内容】
対象学校 花巻東高等学校
補助金額 3,240千円
補助内容 運営費補助
補助金交付基準 定額

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	01	02	0402	私立高校振興事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	活力と特色ある学校教育の充実
	4		4-2	
目的	私立高校の経営健全化及び教育環境整備充実			
対象	市内の私立高校			
意図	教育環境整備の充実や人材確保、優れた人間育成の推進が図られるとともに、学校経営の健全化に寄与する。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

○私立高校振興補助
私立高校の振興に対する補助金交付

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力・協定
 後援・協賛 補助・助成 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	25年度(計画)
① 補助金交付	円	計画	3,240	3,240	3,240
		実績	3,240	3,240	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	25年度(計画)
① 生徒数	人	目標	720	720	720
		実績	643	597	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

平成25年度の生徒数は定員に対して82.9%であり、90%前後で推移していた平成21年度から24年度に比較して減少した。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

特になし。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市の教育振興に重要な役割を果たしている私立高校の経営の健全化及び教育環境整備を行うことにより、優れた人間育成の推進が図られることから、妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	事業を継続することで、私立高校の更なる経営健全化及び教育環境整備の充実がなされる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	必要最小限の従事時間であり、削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	花巻市補助金等交付規則の規定により、適正に処理をしていることから、見直し余地はない。

《総合評価》…上記評価結果の総括

公教育の一環を担うという私立高校の大きな役割を果たすため、補助金を交付して経営健全化及び教育環境の充実を図った。
本事業は、活力と特色ある学校教育を推進し、経営健全化や教育環境整備の充実を図るための事業であり、事業継続は必要である。